

＼駿河湾の海風わたる静岡・由比より／ 松永さんのレモン シーズン到来！



松永さんとレモンの樹。
左奥に見えるのは駿河湾。



10/4の生協まつりにも参加いただきました！

松永さんのレモン（今年は早くも黄色く色づいてます）

今年も**松永さんのレモン**のシーズンがやってきました！最初は香り高い緑がかったレモンですが、今年は早くも酸味もマイルドな黄色いレモンに変わっています。

松永さんのレモンは、農薬無散布、無化学肥料栽培。皮までまるごと使えて安心です。なお、2年連続の干ばつで根の浅いぽんかんの樹が少し傷んでしまいましたが、根の深いレモンや甘夏は無事だったとのこと。

常総生協とのお付き合いも30年以上になる松永さんのレモン作り、柑橘づくりをお伝えいたします（2ページへ続く）。

2025年10月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」in流星台プレイパーク：毎週木曜日**10～14時**活動中です！（出入り自由）開催日は常総生協ホームページ（イベント一覧）をご覧ください。

11/29(土) 定例理事会

○提携・協同・連帯企画●

10/30(木) 上映会「私は憎まない」@つくば
11/2(日) 榎大樹氏講演会「檻の中のライオン」@牛久
11/8(土) 鈴木裕也氏講演会「東海第二原発を運転してはならない」@牛久
11/16(日) 関東子ども健康調査支援基金年次総会

生協ホームページ



各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

- ★【注文番号:500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号:500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号:500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号:500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号:500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円

Instagram



自然と共生する 松永さんの柑橘づくり

常総生協が、由比の松永さんからレモンを頂くようになって30年以上になります。

親子二代、ずっと無農薬で柑橘を栽培し、現在は息子さん（36歳）が三代目としてお父さんと一緒に無農薬の柑橘づくりを実践しています。そんな松永農園を今回は少しご紹介します。

■ 由比の松永農園

無農薬レモンを栽培する松永さんの果樹園は、静岡市清水区由比にあります。果樹園からは駿河湾が一望でき、温暖な海風がそよぎ、昔から柑橘栽培が盛んな地域でした。

また、この地域は昔の東海道の宿場町「由比宿」。築300年近い住宅がまだ街道に残り、宿場町の面影を残しています。

■ 生きものとの共生。「少しの我慢と手伝い」

松永さんが育てる果樹は全て農薬無散布。また、栽培に対する考えは「**自然の摂理に合わせること**」。害虫が発生しても「いつの間にか収まっているんだ」と松永さん。その理由は、「**生きものとの共生**」にあります。

園地には害虫もいれば、それを捕食するクモなどもあります。農薬を使えば害虫は殺せますが、働いてくれる虫も殺します。

「起こっていることを理解し、我慢できるかどうかが無農薬で柑橘を栽培するポイントなんだと思います。有機リン系農薬等の使用が広まった一昔前、その5年後には害虫の大量発生がありました。虫たちが耐性を持って進化したのです」。また「生態系が豊かであれば、少しの我慢と手伝いをしてあげれば収穫物としてしっかり採れる。今発生しているものも、いずれ消えるということが、今では想像できる」。

…ここに至るまでの道のりは決して楽ではなく、強靱な忍耐力が必要だった事が伺えます。

■ まさに柑橘のパビリオン！松永さんの農業スタイルは少量・多品種栽培

松永さんは単一品種の大量出荷はしません。つまり、ある病気や気候に弱い品種もあれば、強い柑橘種もいるからです。

いろんな品種を植えて全滅を防ぐのはもちろんですが、今後、どの品種が環境に適合するのか研究されています。また何より「いろいろ植わっている方が楽しいでしょ？」と楽しみも忘れていません。

■ 地域が抱える問題と松永農園

「この地域では、私が一番若手になってしまった。今ではほとんどが70代、80代で…」と松永さん。昨今、柑橘栽培をはじめ農業そのものを継続すること自体が厳しい状況になっています。

例年の「異常気象」による収穫の不安定さ、里山の荒廃による害獣の増殖と食害、その対策への多大な投資、大規模農業優遇制度等々、農業をめぐる問題は尽きません。「勤めに出た方がラク」と思う農業後継者が多いのと「敢えては継がせない」先代が多いのも事実です。

そんな中、松永農園三代目として若い息子さんが後継されている事は大きな喜びです。今後もぜひみなで支え、何でも言い合える関係を築きたいと思います。ぜひみなで応援していきましょう！

■ 一級の加工品！

松永さんの無農薬の果実は、青果としても出荷していますが、自家製ジャムの材料としても使います。加工担当は娘さん。手作りのジャムは愛情が籠っており組合員にも好評です。

11月2回カタログの表紙にて

【10番】いちごジャム（いちごは静岡県産）

【11番】みかんジャム（松永さんのみかん）

【12番】ママレード甘夏（松永さんの甘夏）



「松永さんのレモン」は来年5月までは毎週企画しています。はちみつ漬け、焼き魚、焼肉、サラダなどなんにでも安心して使えます。特に「塩レモン」などの保存食づくりには、ぜひ松永さんの無農薬のレモンをおすすめします。

第4回プラスチック部会のご報告★アンケートありがとうございました！

2025年10月14日（火）に開催、参加は小林、山本(理事)、柿崎（専務理事）、森(理事)の4名。

今回はアンケートがどのくらい集まったか、ドキドキしながら、生協本部へ。

この日までに集まったのは301枚でした。組合員全体では約3200人ですから、約1割ですが、職員さんのお話では、春の懇談会のアンケートなみで多いのだそうです。無記名だから集まったのかなと言われました。たくさんの方にご記入いただきありがとうございました！

部会の出席者のうち3人で分けて集計し、記述部分を打ち込むことにしました。次回11月11日（火）の部会までに、持ち寄ることになっています。ご報告はそれ以降になります。お待たせしますがよろしくお願いします。

10月4日の常総生協祭りでは、プラスチック部として、初めて出店いたしました。竹の柄の歯ブラシや歯間ようじ、ヘチマたわしを並べて出店しました。監事の樫村さんが用意してくださった脱プラスチックのための絵本や書籍を並べたブースは、なかなか素敵でした。絵本に惹かれて小さな

お子さんが手にとって読み始め、すっかり読みきっていました。若いお母さんが歯ブラシと歯間ようじを購入されました。

本や商品を見ながら、対話もできました。昼食休憩時ブースにいてくれた監事の丸町さんは、本を真剣に読んでくれた子どもがいたこと、プラスチックの問題について話せたこと、すごくよかった、と話してくれました。

私も何人かの組合員の方とお話ができて、とてもよかったです。

普通はプラスチックで作られているものが、プラスチック以外の素材で作られた商品をもっとたくさん並べるとか、お店らしくしたら、一般の方も立ち止まってくれたかと思いました。

これからアンケートで皆さんがどのように脱プラスチックに取り組んでいただけるか、集計するのが楽しみです。

18日の理事会の日にその後集まったアンケート24枚をいただきました。合計325枚です。ご協力ありがとうございました。

（理事 森博子）

11/10（月）JFSAの荷積み お手伝い募集！

先週のNewsletterで古着などの回収についてご案内しましたが、集まった後にJFSAさんが受け取りにきて荷積み作業を行うため、お手伝いを募集します。

日時：2025年11月10日(月) 13：00～（約1時間ほど）

集合：常総生協の本部2階へ12：55までにお越しください

お手伝いくださる方は11月5日(水)までに生協本部へお電話か組合員意見欄または問合せフォームにて「11/10JFSA荷積み手伝います」と申込みをお願いします。心よりお待ちしております！



問合せフォーム→

10/4（土）生協まつりの感想② ありがとうございます！

取手ウェルネスプラザで開催の生協まつりについて、頂いた感想を先週につづき、掲載します。

○青木農-enさん、千倉水産さん、その他たくさんの方の**生産者さんやお店の方とお話できたのがとても楽しかったです**。気になっていた商品もお得に購入できて感謝です。外と中に店舗があったのもよかったと思います。（組合員）

○今年もとても楽しくおいしくお得なお祭りで本当にありがたいです！生産者の皆様の変わらぬお元気な姿を拝見でき、**お話しできる機会に幸せを感じます**。本当にありがとうございました！（組合員）



○今回のイベント、とても楽しかったです。**メーカーさん生産者さんと直接会えてお話できるの好きです**。おとうふ揚げ・鎌倉ハム、いつも食べてます！とお礼が言えてよかったです。（組合員）



○**お安く買い物ができて楽しかった**（組合員）

○**香害ってなあに？不安虫ちゃんのパネル展**を見るのが**目的の一つ**でもありました。棉くり体験のコーナーが見当たらず残念でした。日頃商品を通して私の食のいのちを支えてくださっている、生産者の方何人かと談笑したり、質問し

たり、そこまで親しくなくても**感謝の言葉がけ**ができて良かったです。日頃お世話になっている（直接的な供給の人も、普段会えない人も）職員・役員の人たちにも少しですが声をかけることが出来て良かったです。（つくば市Nさん）



○子どもが参加出来る**じゃんけん大会**楽しかったです！！
（組合員）

○あいにくの雨でしたが、ほぼ屋内だった為助かりました。ただ**通路がせまく行き交うのが難しい**ときもありました。パネル展示がもう少し見やすい（気づきやすい）場所だとよかったです。試食のあるブースが多くて良かったです。個別で**アルコール消毒液が置いてあるといいな**と思いました。又その場で食べる物(主食系)がもう少しあるとなおよいと思います。（組合員）

○親子とも楽しかったです。友人も美味しいものがたくさん買えて嬉しかったと言っていました。（守谷市 Kさん）

組合員と生産者と職員のひろば

○**たねなし柿（徳用）** 柿が甘くて美味しかったので、また注文します（龍ヶ崎市Sさん）

⇒ご感想ありがとうございます。

今季のたねなし柿の掲載は10/5回で終了となりましたのでまた来年ぜひ。これからは富有柿がおすすめです！実は柿はビタミンCが豊富。風邪予防にも。（農産担当・真紀子）

○**飯泉さんの生しいたけ B品** 試しに頼んだところ美味しくてハマりました！リピートしています！（つくば市Sさん）

⇒ご感想ありがとうございます。

形だけ少々不格好なB品ですが、風味・香りはA品と変わりません。毎週4ページに掲載しております。焼いて、鍋で、炒めもので！（農産担当・真紀子）

○**きな粉ウエハース** 軽い口当たりでサクサク食べられます。気が付くとひと袋ペロリと平らげてしまうので要注意です^^; 無添加なので安心して食べられますね(^-^)b
（我孫子市Sさん）



⇒ご感想ありがとうございます。

きな粉ウエハースは「**前日OK**」

商品（725番）となりますので、いつでもご利用できます。「前日OK」冊子を更新しました。お手元にはない方は供給担当まで。（菓子担当・真紀子）

○**なめ茸（常総醤油）** 市販の、甘めのなめ茸とは違い、醤油の味が効いていて、ご飯がすすみました。しょっぱいというわけではなく、す

き焼きのような感じで美味しいです。キノコも食べやすい大きさで、子どもも食べます。
（取手市Uさん）

⇒ご感想ありがとうございます。

常総醤油で作ったなめ茸は50周年限定商品の為、**次回の掲載は未定**となっております。また新規商品を開発しますのでいましばらくお待ちください。（日配担当・伊藤）

○**島香さんの切身セット** 普段近所で買えないような、でもちょっと聞いたことはあるようなお魚が新鮮な状態で手に入るのありがたいです！食べ盛りの食卓に重宝しています。
（竜ヶ崎市Yさん）



⇒ご感想ありがとうございます。

今回は、11/3回106番での掲載となります。島香さん自らが宮古市場で毎朝目利きをして、その日のうちに加工。鮮度抜群です。（水産担当・小室）

○**有機栽培ねじり糸こんにゃく** 糸こんにゃくがねじってあるので、食感が面白く、そして食べやすいです。（取手市Uさん）



⇒ご感想ありがとうございます。

今回は、11/3回（特別号）420024番での掲載となります。こんにゃく芋の成分を余すところなく使い、こんにゃく本来の美味しさが楽しめます。さっと水洗いをして、煮物、炒め物、こんにゃくステーキにもおすすめです！（日配担当・伊藤）